

IV. 地域の整備計画

IV. 地域の整備計画

農業農村整備事業における環境への対応方策や整備計画を策定する上で、農業農村整備事業管理計画（農水省）や、他省庁、県、市町村等の各種整備計画との整合を図るために、それら整備計画の概要と位置等を取りまとめ、図上整理する。魚沼市の農業関係の主要事業および関連する各種補助事業を掲げ、環境資源の課題に対応する整備計画および補助事業について取りまとめる。

1. 整備計画の概要

表5.1.1 各種整備計画 その1

No.	事業主体	事業名	整備計画の概要
1	(新潟県)	県営ほ場整備事業	[農林課] H10～20 (宇賀地区) 区画整理68ha、暗渠排水52ha
2	(新潟県)	県営ほ場整備事業	[農林課] H12～21 (山田地区) 区画整理45ha
3	(新潟県)	県営ほ場整備事業	[農林課] H12～21 (並柳地区) 区画整理34ha、暗渠排水33ha
4	(新潟県)	県営ほ場整備事業	[農林課] H13～21 (今泉地区) 区画整理65ha、暗渠排水57ha
5	(新潟県)	県営ほ場整備事業	[農林課] H13～20 (長松地区) 区画整理67ha、暗渠排水53ha
6	(新潟県)	県営ほ場整備事業	[農林課] H14～21 (一日市地区) 区画整理36ha
7	(新潟県)	県営ほ場整備事業	[農林課] H13～20 (伊米ヶ崎地区) 区画整理67ha、暗渠排水94ha
8	(新潟県)	県営ほ場整備事業	[農林課] H13～20 (三用川沿岸地区) 区画整理59ha
9	(新潟県)	県営ほ場整備事業	[農林課] H20～25 (小平尾地区) 区画整理60ha
10	(新潟県)	県営ほ場整備事業	[農林課] (中家・池平地区) 区画整理45ha
11	(新潟県)	県営ため池等整備事業	[農林課] (蔭の沢地区) 用水路2,000m
12	(新潟県)	県営ため池等整備事業	[農林課] (小出地区) 用水路1,150m
13	(新潟県)	県営ため池等整備事業	[農林課] (井口地区) 水路橋耐震対策
14	(新潟県)	県営ため池等整備事業	[農林課] (青島地区) 水路橋耐震対策
15	(新潟県)	県営ため池等整備事業	[農林課] (西又川地区) 用水路100m (河川工作物応急対策)
16	(新潟県)	県営広域営農団地農道整備事業	[農林課] H7～H22 (魚沼北部地区) 農道整備L=7,111m
17	(新潟県)	県営畑地帯総合整備事業	[農林課] H20～27 (舟山地区) 区画整理31ha、用排水路13,800m、農道3,900m

表5.1.2 各種整備計画 その2

No.	事業主体	事業名	整備計画の概要
18	(新潟県)	県営中山間地域総合整備事業	[農林課] H19～H26 (下倉地区) 区画整理20ha、用排水路1,383m、揚水機1箇所
19	(新潟県)	県営かんがい排水事業	[農林課] (池平地区) 用水路4,722m
20	(新潟県)	県営かんがい排水事業	[農林課] (和長島地区) 用水路630m
21	(新潟県)	県営かんがい排水事業	[農林課] (青島地区) 用水路580m
22	(新潟県) 魚沼市	むらづくり交付金事業	[農林課] H17～H22 (守門地区) 用排水路1,630m、ため池1箇所、農道560m
23	(新潟県) 魚沼市	農山漁村活性化プロジェクト支援交付金事業	[農林課] H21～H25 伊米ヶ崎地区、渋川地区、青島地区、長島地区、新下地区
24	魚沼市	県単農業農村整備事業 農道整備	[農林課] 東中地区、湯之谷芋川地区ほか
25	魚沼市	県単農業農村整備事業 かんがい排水	[農林課] 中原地区、東野名地区、平野又地区、田川地区ほか
26	魚沼市 土地改良区	県単農業農村整備事業 ほ場整備	[農林課] 大坪・谷内地区、大和沢地区ほか
27	(新潟県) 魚沼市	中山間地域総合農地防災事業	[農林課] H22～H24 (横根地区) ため池2箇所、用水路1,200m
28	(新潟県) 魚沼市	地すべり関連事業	[農林課] H22～H24 (へつり地区) 農道1,100m
29	魚沼市	地域バイオマス利活用施設 整備事業	[農林課] H18～21 堆肥生産施設建設
30	(新潟県) 魚沼市	中山間地域等直接支払制度 事業	[農林課] 中山間地域の耕作放棄地発生防止支援
31	(新潟県) 魚沼市	農地・水・環境保全向上対 策事業	[農林課] H19～23 地域単位の保全組織への支援金交付
32	(新潟県)	経営体規模拡大奨励事業	[農林課] 担い手への農地集積に向けた支援
33	魚沼市	土地利用調整推進事業	[農林課] ほ場整備地区営農委員会の土地利用調整活動への支援
34	魚沼市	小規模土地基盤整備事業補 助金	[農林課] 個人施工のほ場区画拡張・暗渠排水に対する支援
35	魚沼市	農業振興計画策定事業	[農林課] H18～H27 担い手・生産組織育成や農地集積に向けた計画の策定
36	魚沼市	地場産品ブランド化推進事 業	[農林課] H18～H27 特定農産物のブランド化への取組支援
37	魚沼市	地産地消推進事業 (コシヒ カリ給食等)	[農林課] 地場産農産物の消費拡大及び生産拡大
38	魚沼市	産地づくり対策事業	[農林課] 転作作物の特産化に向けた「とも補償事業」への支援
39	魚沼市	造林事業	[農林課] 植林・下刈間伐等

表5.1.3 各種整備計画 その3

No.	事業主体	事業名	整備計画の概要
40	魚沼市	林道整備事業	[農林課] 中之岐線、権現堂線、山ノ神線ほか
41	魚沼市	森林整備ボランティア事業	[農林課] 森林ボランティアの育成・活動支援
42	魚沼市	森林整備地域活動交付金事業	[農林課] 森林組合等に対する施業活動支援
43	魚沼市	月岡公園整備事業	[都市整備課] 花卉公園植栽、キャンプ広場造成ほか
44	魚沼市	小出公園整備事業	[都市整備課] 敷地造成ほか
45	魚沼市	克雪すまいづくり支援事業補助金	[都市整備課] 克雪住宅の新築及び増改築等の建設費用の一部助成
46	魚沼市	魚沼市地方産業育成資金	[商工観光課] 建設業、製造業、卸売・小売業、飲食店、宿泊業等の事業を営んでいる方への資金融資
47	魚沼市	魚沼市コミュニティビジネス補助金	[商工観光課] 地域の活性化と雇用の創出につながるコミュニティビジネス事業に補助金交付
48	魚沼市	ケーブルテレビ整備事業	[広報広聴課] 堀之内地区都市計画用途地域におけるケーブルテレビ整備
49	魚沼市	魚沼市統合型GIS整備	[広報広聴課] 統合型GISシステムの整備
50	魚沼市	生ごみ処理機の補助制度	[環境課] 生ごみ処理機の購入に対する補助金交付
51	魚沼市	小出郷リサイクル事業推進協議会	[環境課] 「譲りたい物件」と「譲り受けたい物件」相互一致による授受の事業
52	魚沼市	魚沼市ジュニア競技スポーツ支援事業	[生涯学習課] 国内外で開催される競技会に出場する本市出身及び在住、在学選手に支援を行う
53	魚沼市	頑張る地方応援プログラム	[財政課] 子どもを安心して生み育てられる環境づくりプロジェクト
54	魚沼市	魚沼市文化振興基本計画	第1次魚沼市総合計画を基に、文化活動における取り組みを推進するための基本目標及び文化施策
55	魚沼市	魚沼市地産地消推進計画	農林水産業の果たしている多面的な役割や、健康と生命を支える食の大切さ、地域の食文化などへの理解を深め、消費者と生産者の交流を通じて食と農林水産業をつなげる。
56	魚沼市	「うおぬまスローライフ」雪のくに活性化プロジェクト事業	自然体験や農林業体験、工芸体験などのフィールドワーク。郷土の個性的な食文化などのスローフード体験を融合したスローライフ体験プログラムの実施。地域住民との協働による交流イベントの開催。
57	魚沼市	魚沼市 雪のくにどぶろく特区	構造改革特区

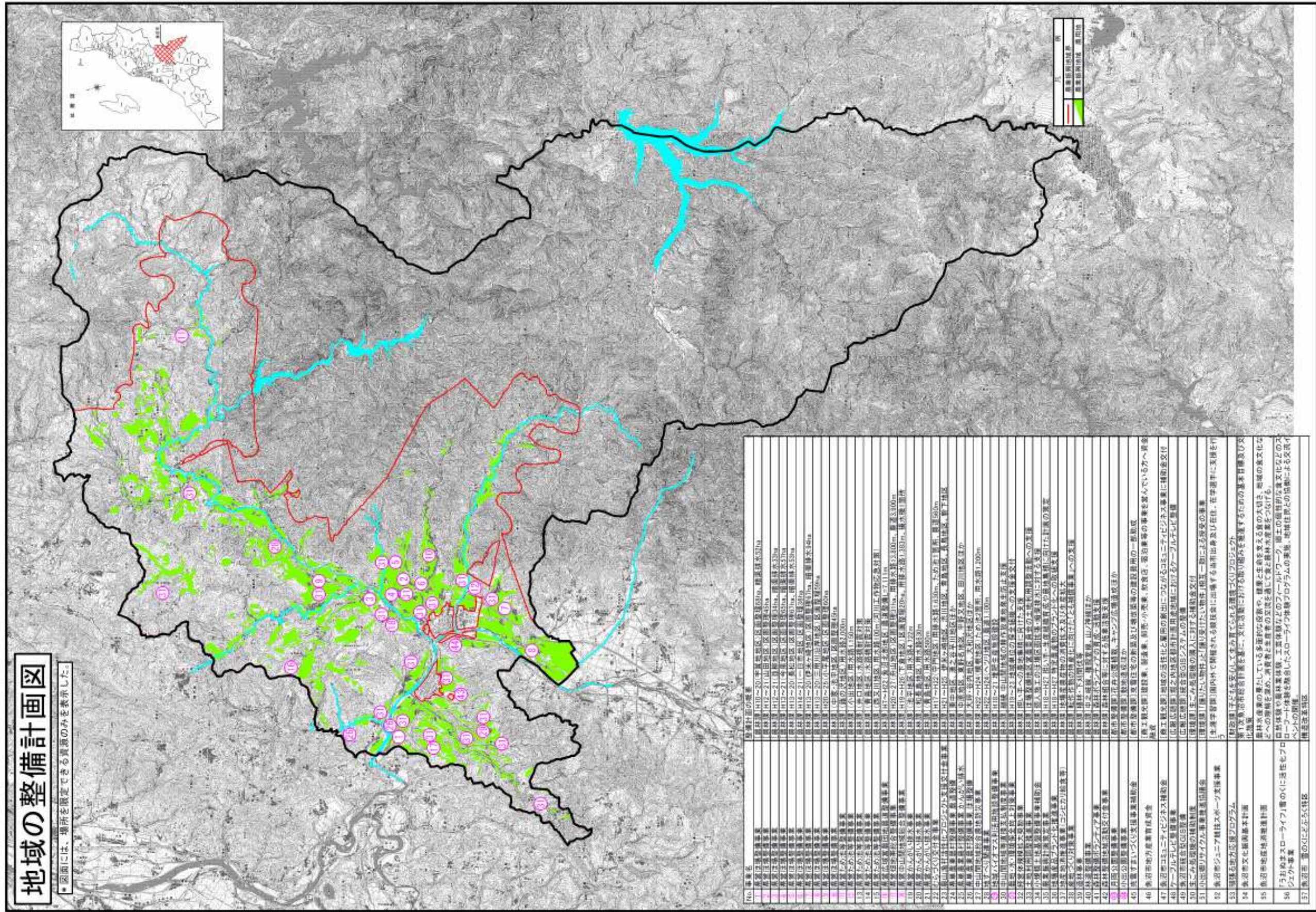


図 24 地域の整備計画図

2. 環境資源の課題に関連する主な補助事業の概要

表5.2.1 主な補助事業 その1

No.	所管官庁	事業名	事業の概要
1	農林水産省 農村振興局	バイオマス利活用フロンティア整備事業	地域におけるバイオマス利活用を推進するためのシステム構築をする取組と合わせて、新技術等によるバイオマスの利活用施設をモデル的に整備する。
2		集落基盤整備事業	都市近郊地域等の集落において土地利用の整序化を図りつつ、農業生産基盤の整備、農村集落の定住基盤の整備等を一体的に実施する。
3		田園整備事業	農村に存する伝統的農業施設及び美しい農村景観等の保全・復元等に配慮した各種生産基盤、交流基盤を整備する。
4		農村振興支援総合対策事業	①農村地域において、効率的な農業経営、農村の活性化、農村集落機能の再編・強化等に資する高度情報基盤等の整備。 ②関係機関で相互に利用できる地理情報システムの開発、農地、農業用施設等の諸データの整備や水利用調整等。 ③農村振興総合整備事業等の実施地区において、地域づくりを推進する自主的な住民活動等の支援。
5		農村振興総合整備事業	地域の多様なニーズに応じた農業生産基盤の整備と農村生活環境の整備を総合的に実施する。
6		人づくりによる農村活性化支援事業	①子供たち自身の手による農村の地場資源発見に至るまでの教育プログラムの開発 ②農村地域における地域づくり、産業振興を担う人材の育成
7		むらづくり交付金	本事業で達成すべき目標及び達成状況を客観的に評価できる指標や事業計画を定めたむらづくり計画を策定するものとする。実施内容は、(1)農業基盤整備、(2)農村生活環境基盤整備、(3)山村居住環境基盤整備、市町村創造型整備（目標および指標を達成するための地域提案型の整備）
8		農村コミュニティ再生・活性化支援事業	地域の民間団体が行う農村への定住促進活動を支援。普及啓発、調査検討、人材育成など、NPO法人や団体等の民間主導による地域づくりの取組を支援。
9		美しい村づくり総合整備事業	むらづくり総合計画に基づき実施する。実施内容は、農村振興総合整備事業、集落地域整備統合補助事業、農業集落排水資源循環統合補助事業、地域用水環境整備事業、地域用水環境整備統合補助事業
10		その他	農業集落排水事業、畜産環境総合整備事業、中山間総合整備事業、農地防災事業、農村環境保全対策事業、農地保全事業、土地改良施設維持管理適正化事業、土地改良技術管理事業、経営体育成促進事業、ため池等農地災害危機管理対策事業、農地の防災機能増進事業、他11事業
11	農林水産省	強い農業づくり交付金	①高品質化、低コスト化等に向けた技術の実証・普及 ②認定農業者の育成、農業経営の法人化、集落営農の組織化等、担い手に対する重点的・総合的な支援 ③生産・加工・流通・販売のための共同利用施設・機械、卸売市場における品質管理の高度化施設及び地方市場施設の整備
12	生産局	環境農業特別対策	①地域でまとまって環境負荷を低減する先進的な営農活動を支援。 ②有機農業の実現に資すると見込まれる技術等についての実証試験等。 ③環境と調和した持続的農業生産推進に必要な共同利用機械・施設、土壌・土層改良等の整備に関する支援。

表5.2.2 主な補助事業 その2

No.	所管官庁	事業名	事業の概要
13	農林水産省 経営局	広域連携アグリビジネスモデル支援事業	①野菜栽培生産者と都市部の販売・卸売業の実需者の連携を支援。 ②米麦・雑穀類生産者が連携し、安定的な供給体制確立を支援。 ③菊栽培の生産者が連携、ブランド化、リレー出荷体制の確立を支援。
14	農林水産省	農業再チャレンジ支援事業	①各自治体の支援措置、各種研修・求人等の情報を提供、個別相談の実施。 ②農業法人での学生・社会人向けインターンシップを実施。 ③若者・女性、団塊世代の円滑な雇用就農を推進、就農後の定着を促すための起業活動や起業支援活動等を支援。
15		景観・自然環境保全形成支援事業	①農村自然環境の保全・再生。 ②地域資源を活用した農村活性化。 ③農村景観形成、自然再生活動を行う組織に対する直接支援。
16		地域バイオマス利活用交付金	①バイオマスタウン構想の策定、総合的な利活用システムの構築 ②バイオマス変換施設、バイオマス供給施設・利用施設等の一体的な整備 ③新技術等を活用したバイオマス変換施設のモデル的な整備 ④家畜排せつ物等有機性資源のたい肥化施設等の共同利用施設等の整備
17		農地・水・環境保全向上対策	①地域ぐるみで効果の高い共同活動を実施する地域を支援。 ②地域でまとまって環境負荷を低減する先進的な営農活動等を支援。 ③本対策の定着に向けて、地域協議会及び地方公共団体が実施する推進事務等の適正かつ円滑な実施を確立。
18		H19以降 新規事業	食の安全・安心確保基盤整備推進対策
19	農林水産省	未来志向型技術革新対策事業	①新食品や新素材を活用した新しい需要の創造（新需要創造対策） ②産地における技術革新に向けた取組の促進と波及（技術革新波及対策） ③民間能力を活用した産地競争力の強化（知識集約型産業創造対策）
20		担い手アクションサポート事業	①総合的な支援相談窓口を設置、②「担い手アクションサポート会議」を設置、③「担い手アクションサポートチーム」を設置、④スキルアップ支援・組織化の支援・地域農業を支える人材育成・技術・営農支援・新たな人材の育成、⑤農地の利用調整活動・農業再スタート支援活動
21		農山漁村活性化プロジェクト支援交付金	①生産基盤の整備や多様な地域産業の振興に必要な施設等の整備。 ②定住等促進のための情報通信施設整備、簡易な給水・排水施設等整備。 ③市民農園等の交流・ふれあい施設、都市住民を対象とした農業等の技術取得のための研修施設等の整備。 ④目標を達成するために地方が提案するその他の事業等への支援。
22	農林水産省	農地集積加速化等基盤整備事業	優良農地の確保及び農業・農村の持続的な発展に資するため、基盤整備を契機とした担い手への面的集積（面的なまとまりを重視した担い手への農地の利用集積）を支援。補助率（中山間等50→55%）
23	H20以降 予定事業	農山漁村地域力発掘支援モデル事業	①農山漁村の伝統文化の保全・復活等に向けた活動への支援 ②個性的で魅力ある地域固有の風景づくり等に向けた活動への支援 ③古民家等の農山漁村の地域資源を活用した村おこしの活動への支援
24		有機農業総合支援対策	①有機農業技術指導、マーケティング、消費者交流、技術実証ほの設置。 ②栽培技術の習得、種苗の供給、土壌診断等を行うための拠点（有機農業技術支援センター）の整備

表5.2.3 主な補助事業 その3

No.	所管官庁	事業名	事業の概要
25	林野庁	森林環境保全整備事業	①育成林における多様な森林整備とそれに必要な路網を一体的に整備 ②森林空間や路網の整備、地域コミュニティやNP0等の参画を得た里山林の整備 ③被害森林復旧、無立木地造林、災害復旧の林道整備、林道改良
26		「100年の森林づくり」加速化推進事業	100年先を見据え、単層状態の人工林を広葉樹林、針広混交林、長伐期林等の多様な森林を目指した森林づくりを推進する。 ①ランドデザインの検討、②地域関係者のコンセンサスの醸成
27		森林居住環境整備事業	山村と都市との共生・対流を図り、緑豊かな森林に囲まれた快適な居住環境の創出、居住地周辺の森林、山村地域の定住基盤、森林整備の基礎となり生活環境の改善にも資する骨格的な林道等の整備を総合的に実施し、森林を基軸とした居住環境の整備を推進する。
28	国土交通省	地域づくりインターン事業	三大都市圏の学生や社会人などの方を7月上旬から9月までの間に全国30の市町村に地域づくりインターン（体験調査員）として派遣し、地域の体験プログラム（地域づくり活動、産業体験、地域住民との交流など）に参加してもらい、地方の良さを知ってもらうとともに、フレッシュな観点を地域の活性化に役立てることを目的におこなう事業。
29	厚生労働省	地域雇用創造推進事業	地域における自主的で創意工夫を活かした雇用機会の創出を推進するため、自発的に雇用創造に取り組む市町村などの地域雇用創造協議会が提案した計画について、雇用機会の創出、地域求職者への能力開発や情報提供、相談などの事業の中からコンテスト方式により雇用創造効果が高い計画を選ばし、当該協議会に対し、その事業実施を委託する。
30		地域創業助成金	地域雇用創造の核となる産業における新たな雇用創出を支援するため、従来からのサービス分野に加え、市町村等が自ら選択した重点産業において創業する者に対し、創業経費及び雇入れについて助成を行う。
31	経済産業省	JAPANブランド育成支援事業	地域が一丸となって、地域の伝統的な技術や素材などの資源を活かした製品等の価値・魅力を高め、「日本」を表現しつつ世界に通用する「JAPANブランド」を実現していこうとする取組みを総合的に支援
32		バイオマス等未活用エネルギー事業調査事業	地域に賦存するバイオマス及び雪氷（以下「バイオマス等」という。）のエネルギー利活用事業について、事業化に際し必要なデータの収集・分析等を行うフィージビリティスタディ（事業化可能性調査）事業に対して補助する。
33	総務省	地域情報通信基盤整備推進交付金	サービスの種別による事業区分を廃し、ケーブルテレビ、ADSL、FWAなど地域間の情報格差是正に必要となる施設を幅広く支援する。
34		地域イントラネット基盤施設整備事業	学校、図書館、公民館、市役所などを高速・超高速で接続する地域公共ネットワークを整備することにより電子自治体を推進するとともに市町村合併の推進等を重点的に支援。
35		情報通信人材研修事業支援制度	近年、休息に高度化が進む情報通信分野の専門的な知識及び技能を有する人材を育成

表5.2.4 主な補助事業 その4

No.	所管官庁	事業名	事業の概要
36	総務省	頑張る地方応援プログラム	やる気のある地方が自由に独自の施策を展開することにより、「魅力ある地方」に生まれ変わるよう、地方独自のプロジェクトを自ら考え、前向きに取り組む地方自治体に対し、地方交付税等の支援措置を講じる。 プロジェクトの策定・公表の項目は以下のとおり。 ①地域経営改革、②地場産品発掘・ブランド化、③少子化対策、④企業立地促進、⑤定住促進、⑥観光振興・交流、⑦まちなか再生、⑧若者自立支援、⑨安心・安全なまちづくり、⑩環境保全
37	文化庁	「文化芸術による創造のまち」支援事業	地域における文化芸術の創造、発信及び交流を通じた文化芸術活動の活性化を図ることを目的としています。地域での文化活動を進める人材の育成や、地域の芸術文化団体の育成、地域文化の情報発信や交流などの事業が支援の対象となる。
38		学校への芸術家等派遣事業	非常に優れた活動を行っている芸術家や伝統芸能の保持者等を出身地域の学校等に派遣し、優れた技の披露や、文化活動のすばらしさ、地域の誇りなどについての講話を通して、子どもたちの芸術への関心を高める。
39		地域人材の活用による文化活動支援事業	①実践研究 学校（中学校・高等学校）の文化部活動等を一層促進するための外部指導者の発掘・養成・活用の促進に関する実践研究 ②体験プログラム 子どもたち（主に小学生）が、年間を通し、地域において様々な芸術文化等に触れ、体験するプログラム

[参考文献：各省庁のホームページより]

自然環境資源の課題に関連する地域の整備計画

●は魚沼市整備計画 ☆関連補助事業

自然環境	評価基準	資源分類	評価件数	評価資源	保存、改善すべき資源の現状と課題	課題のまとめ	関連する地域の整備計画
保存すべき資源	郷土景観	植物群落	8	原虫野新田のザゼンソウ、尾瀬のオオシラビソ林、尾瀬ヶ原の湿原植生、尾瀬ヶ原湿原、権現堂山、唐松山のアズマシヤクナゲ、守門村のブナ林、福山新田のザゼンソウ、未丈ヶ岳	開発、乱獲、人の立ち入り、ブナ林伐採等による植物群落の減少。 ◎保存地域を定め、現状維持に重点を置く保存を行う。	○植物群落の保護地区の指定 ○保護・保存に重点を置く整備	●造林事業 (No.39) ●林道整備事業 (No.40) ●森林整備ボランティア事業 (No.41) ●森林整備地域活動交付金事業 (No.42) ☆森林環境保全整備事業 (No.25) ☆「100年の森林づくり」加速化推進事業 (No.26)
	動物	高次肉食動物	5	ツキノワグマ、キツネ、タヌキ、オジロワシ、クマカサ等	開発、人の立ち入り、森林伐採等による高次の肉食動物の生息地分断、生息地減少。 ◎原生自然保護地域を定め、厳格な保護を行う。	○高次の肉食動物保護地区の指定 ○生息地の厳格な保護	
	絶滅危惧種	貴重な動植物	40	スギラン、ハマハナヤスリ、オキナグサ、イトキンポウゲ、キキョウ、カモメラン、ウチョウラン、トキソウ、サンショウモ、ジュンサイ、バイカモ、タコノアシ、ヒメサユリ、ザゼンソウ、キンラン、ヒメミクリ、その他の絶滅危惧植物68種、ヤマネ、ホンデオコジョ、ホトケドジョウ、アカザ、トノサマガエル、モリアオガエル、カジカガエル、ハコネサンショウウオ、クロサンショウウオ、ギフチョウ、ヒメシジミ、クロシジミ、ミヤマシジミ、タガメ、タイコウチ、ルリイトオンボ、コオイムシ、オジロワシ、クマタカ、アカモズ、イヌワシ、オオワシ、その他の絶滅危惧動物75種	1. 森林伐採、林道整備、農地整備、河川改修、草原伐採、宅地開発、道路建設などの開発や整備による動植物個体群の減少。 ◎保全地域を定め、持続的な利用に基づく保全を行う。 2. 果樹減少、雑木林資源利用減少など農村の生活活動の変化による生息地減少。 ◎「農村文化とのふれあい地域」を定め地域に残された農村環境（ムラ、ノラ、ヤマで構成される二次的自然）の保存を行う。 3. 農薬使用、除草剤散布、農業形態変化などの農業生産活動の変化による生息地の減少。 ◎動植物の生息生育環境に配慮した農業生産基盤の整備と栽培方式を行う。	○絶滅危惧種の保護地区を指定 ○自然河川に改修 ○持続的な利用に基づく保全 ○農村文化とのふれあい地域を指定 ○森林の手入れやビオトープ事業 ○残された農村環境の保存 ○動植物の生息生育環境に配慮した農業生産基盤の整備と栽培方式 ○市民、企業の取り組みへの行政支援	☆景観・自然環境保全形成支援事業 (No.15) ☆環境農業特別対策 (No.11)
	天然記念物等	動植物・国立公園	20	ニホンカモシカ等の天然記念物、尾瀬国立公園、越後三山只見国定公園、権現堂山、唐松山自然環境保全地域、滝ノ又の二本杉、羽黒神社の大杉、干溝林泉庵裏山のブナ林、干溝宝泉寺裏山のブナ林、四日市諏訪神社樹林郡、干溝諏訪神社の大榎、青島上之山神社の大榎、不動院の巨木銀杏、薬師堂の子持杉、中沢亜高原植物群と万年雪原、長瀬沢林道の太桂、むくろじの木（小庭名）、しゃくなげ[群生地]（須川）、十二神社の大かたしよ、松坂観音の大杉、銀杏（須川）	1. 天然記念物の巨樹巨木の保存。 ◎樹木医などの専門家の助言による保存を行う。 2. 人間の社会活動による開発や整備、移入種進入等による在来植物群落および動物個体群の減少。 ◎保存（現状維持）地域、保全（持続的利用）地域を定め、開発や整備を規制し、自然環境保護のための啓発活動を行う。	○自然保護区域等の開発整備の規制 ○環境教育等の啓発活動 ○ボランティア活動の推進	
	住環境向上	身近な動植物	4	その他の巨樹・巨木、農地のカエル・タニシ・トンボ・メダカ等、里山のフクロウ・カタクリ等、魚野川水系のヤナギ・ヨシ・ウグイ等	1. 巨樹巨木の保存。 ◎樹木医などの専門家の助言による保存を行う。 2. 圃場整備（土地改変）、除草剤（水質汚濁）による身近な動植物個体群の減少。 ◎動植物の生息生育環境に配慮した農業生産基盤の整備と栽培方式を行う。 3. 農用林の荒廃による、里山の生き物の減少。 ◎農用林の手入れ（持続的な利用）を行い、里山の動植物の生息環境を保存する。 4. 魚野川水系の生き物の生息環境悪化。 ◎水辺植物や魚類および鳥類等の生息環境に配慮した河川整備を行う。 5. 登山者の立ち入り等による植物群落の減少。 ◎登山者の立ち入り禁止区域を定め、生育地保全とマナー改善の啓発活動を行う。	○樹木医などの専門家の助言 ○巨樹・巨木の保存 ○動植物の生息生育環境に配慮した農業生産基盤の整備と栽培方式 ○農用林の手入れ ○里山の動植物の生息環境を保存 ○登山者の立ち入り禁止区域を指定 ○生育地保全と環境教育等の啓発活動 ○市民、地域の取り組みへの行政支援	☆景観・自然環境保全形成支援事業 (No.15) ☆田園整備事業 (No.3)
自然環境保全の基本方針	地域活性化	植物	3	集落周辺の森林・水辺の植物、山菜、山林	1. 集落周辺の森林や水辺の荒廃、山林の量的減少と質的变化。 ◎行政支援による集落周辺の環境・景観整備および山林の多面的機能発現を行う。 2. 山菜の減少と生育環境の悪化。 ◎山菜採り立ち入り禁止区域を定め生育地保全とマナー改善の啓発活動を行う。	○里山の手入れ ○集落周辺の環境・景観整備 ○山菜採りの立ち入り禁止区域を指定 ○生育地保全と環境教育等の啓発活動	☆景観・自然環境保全形成支援事業 (No.15)
	景観	川	7	魚野川、破間川、芋川、小黒川、佐梨川、水無川、和田川	1. 水質環境の悪化。 ◎生活排水処理施設の効果発現。生活排水の水質改善の啓発活動を行う。 2. 清流を守る。 ◎汚水・不法投棄の取締りと河川環境向上の啓発活動を行う。	○汚水・不法投棄の取り締まり ○生活排水の水質改善 ○生活排水処理施設の効果発現 ○環境教育等の啓発活動	☆景観・自然環境保全形成支援事業 (No.15) ☆美しい村づくり総合整備事業 (No.9)
		その他	3	棚田、雪、ブラックパス・ブルーギル等、越後三山の景観	1. 棚田荒廃による多面的機能の減少。 ◎行政支援による棚田の多目的利用を進め、棚田の多面的機能を発揮する。 2. 雪の有効利用。 ◎雪国文化や伝統技術の継承と雪資源の有効利用を図る。 3. 外来種の駆逐。 ◎外来種を駆逐し、在来種の生息環境を改善する。	○棚田の多目的利用 ○雪国文化や伝統技術の継承 ○雪資源の有効利用 ○ブラックパス等の放流行為の取締り、外来種駆逐 ○在来種の生息環境改善 ○市民、団体の取り組みへの行政支援	☆景観・自然環境保全形成支援事業 (No.15) ☆美しい村づくり総合整備事業 (No.9)

四季かがやく魚沼の自然を守り、美しい「雪のくに」ふるさとの景観を保全しよう。

社会環境資源の課題に関連する地域の整備計画

●は魚沼市整備計画 ☆関連補助事業

社会環境	評価基準	資源分類	評価件数	評価資源	保存、改善すべき資源の現状と課題	課題のまとめ	関連する地域の整備計画
保存すべき資源	指定文化財	文化	11	下倉山城跡（旧堀之内町）、十三仏塚（旧広神村）、目黒邸（旧守門村）、佐藤（旧守門村）、大の阪、木像阿弥陀如来坐像、牛の角突き <small>の</small> 習俗、開山堂の雲蝶彫物、屋根葺、木像毘沙門天立像、魚沼市指定文化財180件	指定・登録文化財の知名度低下。地域住民の関心度の不足。 ◎行政・専門家・住民による文化財の保護および景観保全と広報活動を行う。	○行政・専門家・住民による文化財の保護 ○周辺景観の保全と広報活動	
	住環境の向上・環境保全活動	施設	24	その他の公園（13箇所）、奥只見レクリエーション都市公園（道光・根小屋地域）、（小出地域 響きの森公園）、（大湯地域 大湯公園）、（須原地域 須原公園）、（浅草岳地域 浅草岳公園）、月岡公園、宮柵二記念館前公園、小出公園、なかよし中央公園、原児童公園、上ノ原児童公園、願成寺児童公園、井口児童公園、大下児童公園、吉田児童公園、ビハール佐梨川公園、四日町河川公園、吉田河川公園、葦和田河川公園、白石キャンプ場、大白川ふれあい広場、破間川ダム公園、鏡ヶ池レクリエーション公園	地域活性化施設や観光施設の利用度低下。地域住民の関心度の不足。 ◎行政支援・住民主体による日常管理を行う。各施設のネットワーク化を行い、住民と観光客の利用増進を図る。	○行政の支援と施設利用の広報・啓発 ○地区住民による日常管理	●月岡公園整備事業（No.43） ●小出公園整備事業（No.44）
		環境保全活動	4	青少年健全育成会議、PTAによる空き缶拾い（旧堀之内町）、建設業協会のクリーン作戦、銀行、商店等による店舗前掃除（旧小出町）、環境美化運動（市内全域）	環境保全活動への行政支援および地域住民の関心度の不足。 ◎環境保全活動の行政支援拡大。NPO活動への助成支援拡大。地域住民の環境保全活動の啓発と活動の定着を図る。	○NPO活動への助成支援拡大 ○企業や地元の学校の協力 ○活動の定着化	●魚沼市環境美化運動
	地域活性化・景観・土地等の資源	人的資源	6	お祭りなどの伝統行事を続けている人、郷土料理や特産品を作る技術を持つ人、民芸品を作る技術を持つ人、民話の語りべ、里山や棚田の手入れの技術を持つ人、市外からの観光客（熱心な魚沼ファンの人々）	技能および技術継承者の減少。 ◎伝統文化や地域特産物、食文化、組織など地域に根付いた技術や技能の伝承を計画的に行う。（技術・技能レッドデータの作成） 観光客の減少。 ◎魚沼の風土・伝統文化を体験できる地域づくりをおこなって熱心な魚沼ファンを次世代に残す。	○シルバー人材の活用 ○地区の祭りや行事の継承 ○子供達への語り伝え ○魚沼の風土・伝統文化を体験できる地域づくり ○熱心な魚沼ファンを次世代に残す	●魚沼市文化振興基本計画（No.54） ☆「文化芸術による創造のまち」支援事業（No.37~39） ☆JAPANブランド育成支援事業（No.31） ☆農村コミュニティ再生・活性化支援事業（No.8）
		森林資源	1	森林資源	森林資源利用の減少。 ◎キノコ栽培、薪炭林、山野草の森など森林資源の多目的利用を行う。	○森林の整備や散策道の設置 ○キノコ栽培、薪炭林、山野草の森など森林資源の多目的利用	●造林事業など（No.39~40） ●森林整備地域活動交付金事業（No.42） ☆バイオマス等未活用エネルギー事業調査事業（No.32）
		史跡施設	2	旧街道・城跡・道標・旧名称、遊歩道	施設の手入れ不足および旧街道等の身近な歴史景観の忘失。 ◎行政・住民による施設の手入れおよび身近な歴史景観に配慮する。	○行政による整備と管理 ○地区住民による日常管理 ○身近な歴史景観への配慮	●魚沼市景観計画（策定中） ☆農山漁村地域力発掘支援モデル事業（No.23）
改善すべき資源	生活基盤	2	高齢化に対応した社会環境（介護支援、生活支援など） 情報通信基盤（インターネット利用等による住民への情報サービス）	高齢化に対応した社会環境、情報通信基盤構築の遅れ。 ◎行政支援による高齢化に対応した社会基盤の整備と情報通信基盤の整備を一体的に行う。	○行政支援による高齢化に対応した社会基盤の整備・情報通信基盤の整備	●ケーブルテレビ整備事業（No.48） ●魚沼市統合型GIS整備（No.49） ☆情報通信人材研修事業支援制度（No.33~35）	
	環境負荷	2	廃棄物（ゴミ排出量） 生活排水（家庭排水）の汚水	生活活動や社会活動の負荷増大。 ◎生活排水処理の徹底、ゴミ排出量削減運動など、生活環境改善のための啓発を計画的に行う。 遊休農地の増加による不法投棄の増加。 ◎不法投棄取締りの徹底、サイン施設の設置、マナー改善のための啓発広告を行う。	○生活排水処理施設の効果発現 ○リサイクルの活用 ○ゴミ排出量削減 ○不法投棄の取り締まり	●生ごみ処理機の補助制度（No.50） ●小出郷リサイクル事業推進協議会（No.51） ●地域バイオマス活用施設整備事業（No.29）	
	その他	人口観光スポーツ	3	人口 観光 スポーツ	人口の減少と高齢化による社会活動の衰退。 ◎行政支援による少子高齢化に対応した社会環境の整備を行う。 観光客受け入れ体制づくりの不足。 ◎年間を通じた観光客受け入れ体制づくり。例えば、史跡観光ガイドの育成、風土や文化を活かしたスローライフ観光地区づくりの強化を図る。 スポーツ意識と体力の低下。 ◎市民スポーツ・レクリエーションの振興により活性化を図る。	○少子高齢化に対応した社会環境整備 ○シルバー人材を活用した史跡観光ガイドの育成 ○風土や文化を活かした地区ぐるみスローライフの推進 ○スキー観光の活性化 ○年間を通じた観光客受け入れ体制 ○スポーツ・レクリエーションの振興	●克雪すまいづくり支援事業補助金（No.45） ●頑張る地方応援プログラム（No.53） ●魚沼市ジュニア競技スポーツ支援事業（No.52） ●「うおぬまスローライフ」雪のくに活性化プロジェクト事業（No.56） ☆農山漁村活性化プロジェクト支援交付金（No.21） ☆地域づくりインターン事業など（No.28~30） ☆森林居住環境整備事業（No.27）

社会環境保全の基本方針

魚沼市の風土・伝統文化を高める地域づくりと、スローライフによる都市との交流の輪を広げよう。

生産環境資源の課題に関連する地域の整備計画

●は魚沼市整備計画 ☆関連補助事業

生産環境	評価基準	資源分類	評価件数	評価資源	保存、改善すべき資源の現状と課題等	課題のまとめ	関連する地域の整備計画	
保存すべき資源	完了済み	生産基盤	153	【圃場整備】広神川東、宇賀地、並柳、山田、伊米ヶ崎、今泉、長松、一日市【用排水路】農業のための用水路やため池および排水路施設、【棚田】山間地域の棚田、【圃場整備】下倉新田、田戸、谷内、村前、下夕島、その他64地区【農道】小出郷、湯之谷、田川平、須原、田川、その他17地区【ため池】魚野川左岸、堀之内、向山、中家、佐梨川右岸、その他34地区【地すべり】芋川、栗山、その他11地区	整備完了済みの農業生産基盤の保全管理。農業生産基盤施設について市民の認識不足。 ◎行政、集落営農組織、消費者、NPO等による水路、道路の保全管理活動計画を策定し、国や県の助成金等の支援を得て保全管理を行う。 ◎農業生産基盤の多面的機能について、広く市民に広報し支援を得る。	○行政、集落営農組織、消費者、NPO等による水路、道路の保全管理活動計画策定 ○国や県の助成金等の支援獲得 ○多面的機能の市民への広報 ○市民の支援獲得	●農地・水・環境保全向上対策事業 (No.31)	
	法人組合	人組織	4	集落営農組織、用水組合、認定農業者、副業的農家(兼業農家)	基幹的農業従事者の高齢化。営農組織の弱体化。 ◎集落営農組織の法人化と認定農業者への支援を行う。 ◎副業的農家(兼業農家)への支援を行う。	○広く農林業就業者募集と後継者確保 ○集落営農組織法人化と認定農業者支援 ○副業的農家(兼業農家)支援	●経営体規模拡大奨励事業 (No.32) ●産地づくり対策事業 (No.38) ●農業振興計画策定事業 (No.35) ☆強い農業づくり交付金 (No.11) ☆人づくりによる農村活性化支援事業 (No.6) ☆担い手アクションサポート事業 (No.20)	
	その他	米	2	特別栽培米(無農薬栽培米などのブランド米)、水田湛水による地下水涵養促進	特別栽培米などの魚沼ブランド米の存続。年間を通じた集客。 ◎優れた経営者の選抜と経営能力の育成により経営を改善する。多面的機能の広報・啓発不足。 ◎農業の多面的機能の広報・啓発を積極的に行う。	○優れた農業経営者選抜、経営能力育成による経営改善 ○農業の多面的機能の広報・啓発 ○農薬等を使わない農業を補助金等により支援	●農山漁村活性化プロジェクト支援交付金事業 (No.23) ●農地・水・環境保全向上対策事業 (No.31) ☆環境農業特別対策 (No.12) ☆有機農業総合支援対策 (No.24)	
改善すべき資源	実施中	生産基盤	12	堀之内中部、宇賀地、並柳、山田、伊米ヶ崎、今泉、長松、一日市、魚沼北部、守門、上原、須原	基盤整備事業の工事進捗の遅れ。 ◎事業の早期完了、早期効果発現を行う。	○基盤整備事業の早期完了、早期効果発現	●県営ほ場整備事業など (No.1~26) ●土地利用調整推進事業 (No.34)	
	実施予定	生産基盤	9	小平尾、池平、中家、中山原、下倉、横根、蕨の沢、舟山、田中	道路、水路等の生産基盤未整備地の改善。 ◎農業農村整備事業管理計画により計画的に生産基盤の改善を行う。	○農業農村整備事業による計画的な基盤整備	●農業農村整備事業管理計画 ☆農地集積加速化等基盤整備事業 (No.22)	
	耕作放棄	耕作放棄	1	耕作放棄地	生産基盤未整備地の耕作放棄拡大。 ◎有効利用と保全管理を行う。	○耕作放棄地の有効利用と保全管理 ○補助金等による支援 ○非農業者への農業の多面的機能の広報・啓発	●中山間地域等直接支払制度事業 (No.30) ☆農地の防災機能増進事業 (No.10)	
	農業資材	有機資源	1	有機質資源	有機質資源の廃棄および利用減少。 ◎市内および市外消費者との資源循環システムの構築。例えば、生ゴミ、モミガラ、家畜排泄物、木くず等の廃棄物および森林資源を利用した資源循環システムの構築。	○市内および市外消費者との生ゴミ、モミガラ、家畜排泄物、木くず等廃棄物および森林資源による資源循環システム構築	●地域バイオマス活用施設整備事業 (No.29) ☆地域バイオマス活用交付金 (No.16) ☆バイオマス等未活用エネルギー事業調査事業 (No.32)	
	その他	ため池		1	H28までに耐用年数を越えるため池59箇所	ため池の老朽化。79箇所のうちH28までに59箇所の改修が必要。 ◎破堤危険度の高い順に計画的にため池改修を行う。	○行政支援により、破堤危険度の高い順にため池を改修	●県営ため池等整備事業 (No.11~15) ☆ため池等農地災害危機管理対策事業 (No.10)
		消費者		1	市内外の消費者	市内外の消費者の減少。 ◎魚沼ブランド消費者の拡大。地産地消と併せ、市外および海外の消費地を開拓する。	○地元特産品 ○魚沼ブランド消費者の拡大 ○地産地消と併せ、市外および海外の消費地を開拓	●地産地消推進事業(コシヒカリ給食等)(No.37) ●魚沼市地産地消推進計画 (No.55) ☆広域連携アグリビジネスモデル支援事業 (No.13) ☆JAPANブランド育成支援事業 (No.31)
		農業教育		1	農業教育	若者たちの農業軽視と土離れ。 ◎農業教育を進め、若年層の農業後継者を育成する。	○食育教育や農業教育 ○若年層の農業後継者を育成	●魚沼市地産地消推進計画 (No.55) ☆農業再チャレンジ支援事業 (No.14) ☆担い手アクションサポート事業 (No.20)
	農業経営		3	農産加工品(特産品や土産物等)畜産業(肉用牛など)農産物の販売方法	生産、加工、販売の農業経営の改善。 ◎優れた経営者の選抜と経営能力の育成を図り、農業経営を改善する。	○地元特産品 ○農産物販売方法の改善 ○優れた経営者選抜と経営能力育成 ○農業経営改善	●地場産品ブランド化推進事業 (No.36) ●魚沼市 雪のくにどぶろく特区 (No.57) ●深雪マス(県内水面水産試験場魚沼支場) ☆強い農業づくり交付金 (No.11) ☆人づくりによる農村活性化支援事業 (No.6) ☆食の安全・安心確保基盤整備推進対策 (No.18) ☆未来志向型技術革新対策事業 (No.19)	